

国民の皆様へ



結城 章夫
山形大学長

山形大学は、約1万人の学生が集い学ぶ、東北地方有数の総合大学です。私は、大学の主役は学生であり、学生を何よりも大切にしたいと考えています。受け入れた学生の一人ひとりに丁寧できめの細かい教育を行うこと、そして「豊かな教養」と「優れた専門性」を備えた卒業生を社会に送り出すことが山形大学の最も重要なミッションです。

このため、教養教育のカリキュラムを抜本的に見直し、平成22年度の新入生から、新しい教養教育を「基盤教育」として提供しています。現在は、平成25年1月に策定した「結城プラン2013」に基づいて、学士課程教育全体の改革・充実や、有機エレクトロニクスの世界的研究拠点の構築、重粒子線がん治療装置の導入などに全力で取り組んでいるところです。さらに、東北に所在する国立大学として、東日本大震災後の東北の復興と新生のために、可能な限りの貢献をしております。

この「アニュアルレポート2013」は、山形大学の事業や財務に関する最新情報を取りまとめています。このレポートを通して、山形大学の現状について国民の皆様のご理解が深まれば幸いです。

山形大学が何よりも学生を大切にして教育を重視する大学として発展していけるよう、私と5人の理事・副学長、そして2,200名の教員・職員は、気持ちを一つにし、力を合わせて努力してまいりますので、皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。